

食道・胃・十二指腸検査

今回	前回	前々回
内視鏡検査 逆流性食道炎 胃ポリープ 萎縮性胃炎 B	内視鏡検査 逆流性食道炎 胃ポリープ（胃体上部大彎） 紅斑（胃体上部大彎） 萎縮性胃炎 B	

ペプシノゲン・ピロリ検査	今回	前回	前々回	基準値
ペプシノゲン I				ng/ml
ペプシノゲン II				ng/ml
I / II 比				(-)
ピロリ抗体				(-)
ABC検診判定				

直腸診

今回	前回	前々回

便潜血検査	今回	前回	前々回	基準値
1日目	(-)	(-)		(-)
2日目	(-)	(-)		(-)

乳房検査

今回	前回	前々回
(触診) 異常なし A	(触診) 異常なし A	(触診)
(超音波) 異常なし A	(超音波)	(超音波)
(マンモグラフィー) 良性石灰化(両乳腺) 高濃度乳腺(両乳腺) B	(マンモグラフィー) 良性石灰化(両乳腺) B	(マンモグラフィー)

婦人科検査

今回	前回	前々回
(内診) 子宮筋腫 C	(内診) 子宮筋腫 C	(内診)
(子宮頸部ガン細胞診) Class I、NILM A	(子宮頸部ガン細胞診) Class II、NILM B	(子宮頸部ガン細胞診)
(経膈超音波)	(経膈超音波)	(経膈超音波)

その他の検査

今回	前回	前々回

*平成23年10月より、判定基準が変更されたため、変更以前の判定は表示されておりません。

指示事項

- 【D6】 <眼科検査> ◆視神経乳頭陥凹拡大の疑い（両）
6ヶ月後、眼科にて再検査を受けてください。
- 【D12】 <上腹部超音波> ◆肝血管腫の疑い
1年後、腹部超音波検査による再検査をお受け下さい。
- 【C】 <眼科検査> ◆視力低下
日常生活に問題あれば、眼科を受診して下さい。
- <血圧検査> ◆低血圧
動悸、息切れ、めまい等の症状があれば、医師と相談して下さい。なければ特に心配ありません。
- <婦人科検査> ◆子宮筋腫
経過観察して下さい。ただし症状があれば婦人科を受診して下さい。
- 【B】 <安静時心電図> ◆反時計方向回転
軽度の異常を認めますが、心配ありません。
- <血液検査> ◆赤血球軽度増多
軽度の異常はありますが、心配ありません。
- <肝機能検査> ◆ビリルビン高め
現在は心配ありません。
- <食道・胃・十二指腸> ◆逆流性食道炎 ◆胃ポリープ ◆萎縮性胃炎
軽度の所見を認めますが、現在は心配ありません。
- <乳房検査> ◆良性石灰化（両乳腺）
軽度の異常は認めますが、心配ありません。
◆高濃度乳腺（両乳腺）
今回のマンモグラフィ検査にて、あなたの乳腺は「高濃度」に該当することがわかりました。乳腺濃度の影響を受けない超音波検査も併せて受診することを推奨いたします。
- <上腹部超音波> ◆肝嚢胞（壁・内部エコー異常なし）
所見は認めますが、心配ありません。